

## MESSAGE

予測困難で先行きが見えない時代。複雑・高度化する社会課題に対応していくためには、単に知識を取り入れるのみに留まらず、幅広い知識と文系・理系を超えた複数分野にわたる深い専門知から全体像を捉える力が求められます。難しいことかもしれませんが、大学が持つ様々な資源と、金沢大学の学生一人ひとりの可能性が組み合わせることによって、既存の枠組みを超えて新たな価値を生み出すことができると、私たちは信じています。

### 学びたい学生への3つの手厚いサポート

SUPPORT

01



#### ランチョンセミナー

昼休みに、学生の「学びたい!」が実現し、学習・研究に役立つ知識が得られる特別セミナーを開催します。

SUPPORT

02



#### アカデミック・アドバイジング

将来の目標を明確にし、その達成に向けて、専任の担当者が学生個人のニーズに沿った支援を行います。

SUPPORT

03



#### 学び合いのコミュニティ

学域・学年を超えた個性豊かな学生による仲間同士の支え合いによって、あなたの学びをサポートします。

## Q&A

### Q. 誰でも履修できますか?

A. 「先導STEAM人材育成プログラム (KU-STEAM)」は、どの学域・学類の学生でも履修できます。

### Q. 登録するにはどうしたらよいですか?

A. 説明会のほか個別の履修相談に対応します。参加希望の方は、ホームページをご覧ください。

### Q. 履修した単位は、卒業単位に認定されますか?

A. GS科目6群や自由履修科目の単位、学域によって専門教育科目の単位として認定される科目もあります。履修説明の際にご確認ください。

### Q. 科目は単発の受講もできますか?

A. 科目によっては可能です。そのため2年生からの履修も歓迎します。ただし、体系的な学びのため、プログラム導入科目からの履修を推奨します。

ほかにもお気軽にお問い合わせください。

### 目標を一緒に考えませんか?

自分について考えたり、伝えたりする時間を持つのは大切なことだと思います。いろいろなやり方、考え方、選択肢を一緒に探っていきましょう!

教学マネジメントセンター  
山下貴弘 特任助教/アカデミック・アドバイザー



お問い合わせ (平日9:00-18:00)

教学マネジメントセンター (担当: 山下)  
中地区>インキュベーション施設(新学術創成研究機構)3階>STEAMラボ  
E-mail ku-steam@ml.kanazawa-u.ac.jp  
TEL 076-264-5986  
WEB https://chishiki.w3.kanazawa-u.ac.jp/



今、きみの学びが  
カラフルになる



# 先導STEAM人材育成プログラム (KU-STEAM)

## 紹介パンフレット



# ABOUT US 先導STEAM人材育成プログラムとは？

先導STEAM人材育成プログラム（通称、KU-STEAM）は、全学域学生対象の文理融合学修プログラムです。自身の専門分野に軸足を置きながら、積極的に他分野の知見を深め、異分野・異文化協働を実践することによって、未来課題の解決に挑戦する、先導STEAM人材の育成を目的とします。

**導入 100番** **プログラム導入科目/  
データリテラシー科目群**

デザイン思考入門、AI入門、融合先導知概論・演習など、異分野の学生と共に学ぶ。

**発展 200番** **ヒューマンリテラシー科目群/  
科学技術リテラシー科目群**

幅広い学問分野の中から、普段とは異なる専門性のアプローチを修得する。

**成果 300番** **協働実践科目**

異文化、異分野の人々との協働を実践し、社会実装に向けて課題解決に挑戦する。



授業例【融合先導知実践演習A(ちょこっとマイプロジェクト)】

身の回りの課題や関心をもとにした小さなアクション(=ちょこプロ)を通して、あなたの「やってみよう」と実現する3日間！



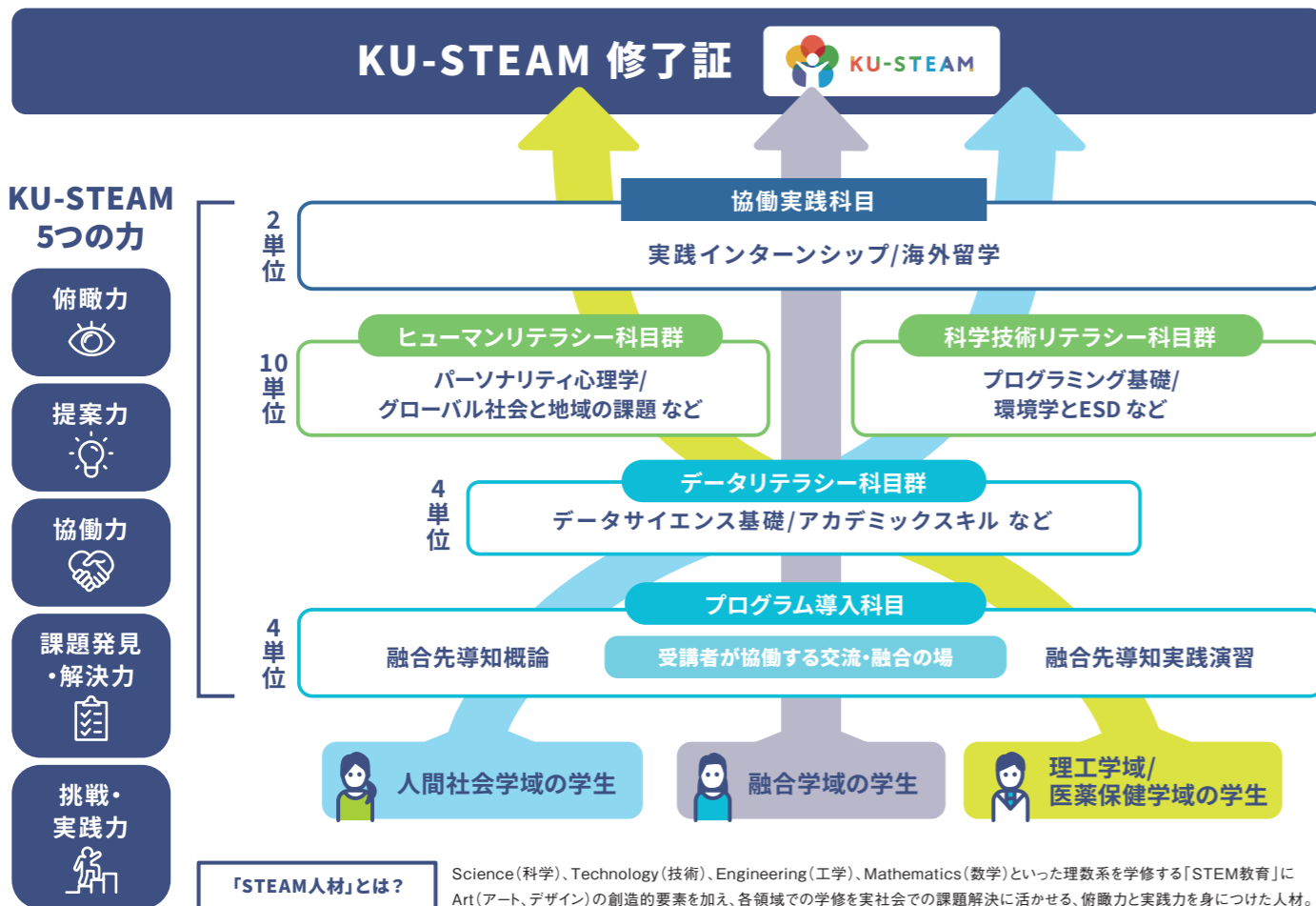
授業例【融合先導知実践演習B(アイデアキャンプ)】

企業・自治体等が抱えるリアルな課題に対し大人や学域・学類・学年を超えた仲間とともに解決策を検討する方法を体験するプログラム



授業例【実践インターンシップ】

社会のリアルな課題に対して、課題発見・解決を実践するプログラム。分野の異なる学生だけではなく、企業や自治体など、異なる年代や立場の方々と協働し、成果を出します。



「STEAM人材」とは？

Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)といった理数系を学修する「STEM教育」にArt(アート、デザイン)の創造的要素を加え、各領域での学修を実社会での課題解決に活かせる、俯瞰力と実践力を身につけた人材。

## INTERVIEW

### ■先輩履修者の声(学年は2023年4月現在)



人間社会学域 地域創造学類 2年 砂川 佳乃子さん

文系のみ、理系のみでは得られない考え方や、一つの分野にこだわる(もちろんそれも素敵です)のみでは出会うことのなかった方々と出会い、言葉を交わせることが、連続的な学びを起し、自分にとって刺激になります。



理工学域 機械工学類 3年 伊藤 結人さん

学生・社会人と分け隔てなく多くの人と関わり、共に行動したことで、今まで気づかなかった自分の強みや価値観を発見することが出来ました。



医薬保健学域 保健学類 3年 有賀 千央さん

KU-STEAM科目に参加することは、新たな自分の強みや興味のあることを発見できる機会だと思います。自分の強みを知ること、次へのやる気にもつながり、参加後はいつも自分の将来への可能性を感じてワクワクします！

### ■社会からの期待(企業人)



三谷産業株式会社 取締役 梶谷 忠博さま

社会の不確実性が高まる中で、多面的で柔軟な思考力へのニーズが高まっています。STEAM教育はその力を身につける有効な手段と考え期待しています。

## 履修のメリット

### あなたのやってみようが見つかる

文系や理系という枠にとらわれず、学びたいことを学べる環境を用意しました。さらに、実践的な課題に挑戦できる機会を通じてやってみようを明らかにしましょう。

### 異分野にわたる将来の仲間たち

学域・学類、学年を超えて多様な仲間ができます。また、企業・自治体等で活躍する異分野の大人たちが応援者としてみなさんのチャレンジをサポートしてくれます。

### アワード・修了証 GET

科目の修得レベルに応じたアワードを獲得できます。すべての科目を修めることで「修了証」をGET！就職活動など今後の進路に役立ててください。

## CASE 履修の流れとサポート

